

まちづくりの目標

目標 3

経済・雇用

活力とにぎわいにみち、魅力ある  
職場が生まれ出されるまちづくり

施策・基本計画

1 工業の振興

- 1 ものづくり人材の確保と育成
- 2 販路開拓・新事業展開の促進
- 3 中小企業の経営体質の強化と企業価値の向上
- 4 企業誘致及び立地の促進



4 観光・物産の振興

- 1 近代化産業遺産群を活用した観光の振興
- 2 新居浜ブランドの育成・拡大
- 3 地域資源の磨き上げと次世代の観光資源の発掘
- 4 観光マーケティング機能の導入と受入体制の充実



## 2 商業の振興

- 1 にぎわいと魅力あふれる商店街の形成
- 2 経営基盤強化・創業への支援



## 3 雇用環境の充実

- 1 産業を支える人材の確保
- 2 働きやすい環境づくり



## 5 農業の振興

- 1 農産物の地産地消の推進
- 2 農地の有効利用と環境にやさしい農業の推進
- 3 担い手の育成と営農支援体制の確立
- 4 農業生産基盤の整備
- 5 農産物のブランド化と高付加価値化の推進



## 6 林業の振興

- 1 環境保全とふれあいの森づくり
- 2 林業生産基盤の整備
- 3 木材の加工流通の整備
- 4 林業経営体の育成と就労体制の支援



## 7 水産業の振興

- 1 漁業生産基盤の整備
- 2 漁業協同組合の強化と漁業の担い手への支援
- 3 水産物の高付加価値化の推進





# 施策3-1 工業の振興

## 現況と課題

- ① 新居浜市の基幹産業である「ものづくり産業」は、少子高齢化による熟練技能の継承及び若年労働者の人材育成・確保という喫緊の課題に直面しており、地場産業の持続的発展を図るため、**人材確保に取り組む**とともに、**優れた若年労働者を育成し、ものづくり技能の継承を行う**必要があります。
- ② ものづくりブランド創出・支援等事業等を通じ、**自社製品・技術の周知を図る**とともに、**新たな事業展開の支援**を行ってきたが、ものづくり産業の振興のため、引き続き支援を行う必要があります。
- ③ 生産年齢人口が減少する中、生産性の向上やコスト削減、働き方改革等が求められており、ものづくり現場へ**ICT/IoTなど生産性向上に資する設備の導入を促進し、生産性向上を図る**ことにより中小企業の**経営体質強化に向け取り組む**とともに、**働き方改革等により企業価値を向上する**必要があります。
- ④ 新たな企業用地の確保に向けた検討や多様な企業誘致に取り組み、**新たな企業の立地や既存企業の設備投資に関する継続的な支援**を図ることで、**域外マネーの獲得と基幹産業の育成を推進する**必要があります。

## 成果指標と目標値

成果指標名	現況値	目標値
新居浜ものづくりマイスター認定者数	16人 (令和元年度)	36人 (令和12年度)
展示会・商談会出展支援件数	17件 (令和元年度)	20件 (令和12年度)
生産性向上機器導入事業交付件数	17件 (令和元年度)	27件 (令和12年度)
企業立地奨励金の対象となる企業の立地件数	8件 (平成23年度～令和元年度平均)	10件 (令和12年度)

## 課題解決に向けた取組方針

### 基本計画 3-1-1 ものづくり人材の確保と育成

#### 取組方針

- 次世代のものづくり産業への関心を高めます。
- 新居浜ものづくり人材育成協会などの関係機関と連携し、若年労働者の育成、技能伝承への支援に努めます。
- 関係機関と連携し、地元企業への人材マッチング、インターンシップ<sup>※</sup>の支援を行うなどものづくり人材の確保に努めます。

#### 取組内容

- 高度技能伝承事業補助金
- 新居浜ものづくりマイスター制度<sup>※</sup>
- 中小企業振興条例に基づく支援
- ものづくり企業工場見学の実施
- 製造業イメージアップ事業
- 市内企業の人材確保への支援 など



### 基本計画 3-1-2 販路開拓・新事業展開の促進

#### 取組方針

- 国や県などの関係機関と連携し、新製品開発・新事業展開に取り組む企業を支援します。
- えひめ東予産業創造センター等と連携し、展示会やマッチングによる販路開拓を支援します。
- 中小企業振興条例に基づく補助金制度により支援します。

#### 取組内容

- 中小企業振興条例に基づく支援
- 中小企業の新製品開発・新事業展開への支援
- ものづくりブランド創出・支援等事業 など



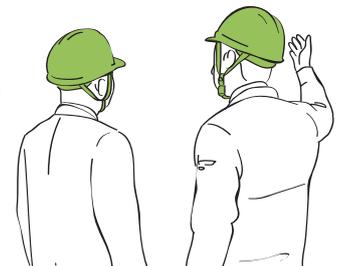
### 基本計画 3-1-3 中小企業の経営体質の強化と企業価値の向上

#### 取組方針

- 生産性向上のための先端設備を導入する企業を支援します。
- 製造原価の低減・品質向上に取り組む企業を支援します。
- 働き方改革など企業の魅力や価値の向上への取組を支援します。
- 中小企業振興条例に基づく補助金制度により支援します。

#### 取組内容

- 中小企業振興条例に基づく支援
- 中小・中堅企業の経営力改善への支援
- 働き方改革や SDGs の推進に取り組む企業への支援 など



製造業イメージアップ事業 (ゲンバ男子)



ものづくり人材の確保

## 基本計画 3-1-4 企業誘致・留置及び立地の促進

### 取組方針

- 都市部からの流れを創出するサテライトオフィス等も含め、多様な企業誘致に取り組めます。
- 新たな企業用地の検討を進めるとともに、民間未利用地の活用を図るなど、企業の立地や設備投資を支援します。

### 取組内容

- 企業立地促進条例に基づく支援等
- 新たな企業用地の確保に向けた検討 など



### 関係計画

新居浜市ものづくり産業振興ビジョン（平成27年度）



企業価値の向上



ものづくり人材の育成



新居浜市働き方改革推進企業 ロゴマーク



新居浜市 SDGs 推進企業 ロゴマーク

## 未来の新居浜市 入選作品



すてきないはまし  
高津小学校2年 三好 陽

## 未来の新居浜市 入選作品



シャボンだまではいたつ  
金子小学校2年 杉本 真優果



## 施策 3-2 商業の振興

### 現況と課題

- ① 大型商業施設立地により、商店街への来客減少、空き店舗が増加し、商店街が衰退しています。また、中心商店街の活性化及び商業振興のための旧商業振興センター（銅夢にいほま）の利用者数が減少している中、民間企業による「銅夢市場（仮称）」を開設しました。日常的なにぎわいを創出するための活性化策が求められています。
- ② 市の制度融資や中小企業振興条例に基づく補助制度の利用者数は増加しているものの、今後も社会経済情勢の変化を見極め制度の見直しを行っていく必要があります。創業については、創業支援事業計画の期間延長が国に認められたことから、計画に基づき、新居浜商工会議所などの各支援機関と連携し、事業プランを持っている創業希望者に関する支援や前向きでやる気のある店舗等に関する支援を行っていく必要があります。



### 成果指標と目標値

成果指標名	現況値	目標値
空き店舗活用事業交付件数	2件 (令和元年度)	合計30件 (令和3年度～令和12年度)
創業支援補助金交付件数	15件 (令和元年度)	合計100件 (令和3年度～令和12年度)

## 課題解決に向けた取組方針

### 基本計画 3-2-1 にぎわいと魅力あふれる商店街の形成

#### 取組方針

- 中心商店街の活性化に向けた取組を推進します。
- 中小企業振興条例による空き店舗利活用等の支援を行います。

#### 取組内容

- 旧商業振興センターを活用したにぎわいの創出促進
- 中小企業振興条例に基づく支援 など



### 基本計画 3-2-2 経営基盤強化・創業への支援

#### 取組方針

- 経済情勢や地域企業の動向に応じた市制度融資や中小企業振興条例に基づく支援を行います。
- 創業希望者に関する各支援機関と連携した支援を行います。

#### 取組内容

- 創業に関する支援
- 中小企業振興条例に基づく支援
- 中小企業融資制度に基づく低利融資 など



はまさいフェスティバルの様子（マーケット）



はまさいフェスティバルの様子（登り道）



にいほま夏まつり



にいほま夏まつり



# 施策 3-3 雇用環境の充実

## 現況と課題

- ① 近年、本市の有効求人倍率は県内でも高水準で推移していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、国内の雇用情勢は不透明な状況となっています。このような状況の下、企業の動向など今後の雇用情勢の変化を注視しつつ、企業と求職者のマッチング、潜在的な求職者の掘りおこし、就業機会の確保に取り組む必要があります。加えてシルバー人材センターの支援、若年無業者等の支援体制確立、今後増加が見込まれる、外国人材に関する支援が必要となっています。
- ② 雇用環境については、育児・介護などと仕事を両立できる働き方が求められており、女性の労働環境整備や多様な働き方が認められる機運の醸成や支援が必要となっています。また、経済情勢や雇用情勢が変化する中、働く人のニーズに応じた支援が必要です。



## 成果指標と目標値

成果指標名	現況値	目標値
雇用保険被保険者数	38,440人 (令和元年度)	42,200人 (令和12年度)
働き方改革認定制度における認定件数	0件 (令和元年度)	合計150件 (令和3年度～令和12年度)

## 課題解決に向けた取組方針

### 基本計画 3-3-1 産業を支える人材の確保

#### 取組方針

- 企業と求職者とのマッチング機会の充実及びインターンシップへの支援を行います。
- シルバー人材センターへの支援を行います。
- 若年無業者等への理解促進及び就業支援を行います。

#### 取組内容

- 企業説明会の開催
- インターンシップ支援など人材確保対策事業の実施
- 多様な人材の確保に関する支援
- シルバー人材センター運営等支援
- 若者サポートステーションへの支援 など



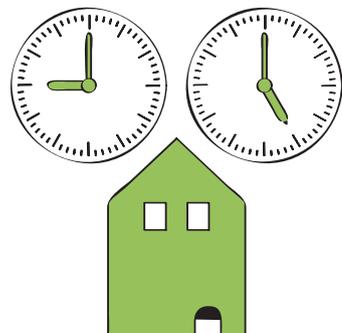
### 基本計画 3-3-2 働きやすい環境づくり

#### 取組方針

- 働き方改革に取り組む企業を支援します。
- 女性が働きやすい職場づくりを支援します。
- 勤労者融資制度による勤労者の支援を行います。

#### 取組内容

- 働き方改革等に取り組む市内中小企業への支援
- 中小企業振興条例に基づく支援
- 勤労者融資制度（住宅資金、教育福祉資金）の実施 など



高校生合同企業説明会



大学生合同企業説明会



## 施策3-4 観光・物産の振興

### 現況と課題

- ① 本市の観光振興においては、「強み」である別子銅山の近代化産業遺産群を中核的な観光資源として施策を展開していく必要がありますが、全国的な知名度が低く、十分な情報発信が図られていません。これらの課題を解決するためには、近代化産業遺産群が持つ魅力の向上を図り、効果的な情報発信を行うとともに、それらの魅力を最大限に活用した様々な観光資源の発掘と磨き上げを行う必要があります。
- ② 本市の特産品・お土産の認知度が低いため、観光消費額\*の増加につながっていません。また、本市には多くのビジネス関連客が訪れていますが、宿泊や交通など最低限の消費に留まっているため、既存製品の掘り起こしに加え、新たな特産品、名物料理等の開発が必要です。
- ③ 四国への観光客にとって、本市が重要な立ち寄り場所となっておらず、宿泊はもとより、主要観光施設等への周遊に繋がっていません。これらの課題を解決するため、自然や伝統文化など地域が有する様々な資源を観光資源として活用し、新規観光客獲得のための情報発信・PR、周遊ルートや体験メニューの整備等の観光振興策が求められています。
- ④ 観光施策を効果効率的に実施していくためには、情報収集・分析や施策の立案・実行を一体的にマネジメントできる機能を地域に備えていくことが求められています。また、入込観光客の増加を図るためには、新居浜太鼓祭り等における観光客の受入環境をソフト・ハードの両面から充実させる必要があり、特に近年急速に増加するインバウンド観光客への情報発信、受入態勢の整備が求められています。

### 成果指標と目標値

成果指標名	現況値	目標値
入込観光客数	2,635,659人 (令和元年)	3,110,000人 (令和12年)
観光消費額	44億469万円 (令和元年)	62億2,000万円 (令和12年)

## 課題解決に向けた取組方針

### 基本計画 3-4-1 近代化産業遺産群を活用した観光の振興

#### 取組方針

- 近代化産業遺産群の魅力向上を図ります。
- 既存製品の掘り起こしに加え、近代化産業遺産群に因んだ特産品、名物料理、お土産品の開発を推進します。
- 近代化産業遺産群を活用した会議、研修等の誘致を推進します。

#### 取組内容

- 既存産業遺産群を面的に活用した観光化の検討
- 近代化産業遺産群観光ルートの充実
- 銅山関連特産品の開発支援
- マイントピア別子への誘客促進
- 近代化産業遺産群を活用した MICE\*の推進 など



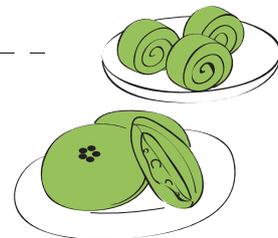
### 基本計画 3-4-2 新居浜ブランドの育成・拡大

#### 取組方針

- 市民や地域外の人から特別なイメージ（産業遺産群のまち、ものづくりのまち等）を連想するブランド化に取り組みます。
- 既存製品の掘り起こし、特産品、名物料理、お土産品の開発を推進するとともに、新たな製品の開発を支援します。
- 「銅」や「あかがねのまち」を用いた新たな製品開発やブランド育成に取り組みます。
- 特産品等の販路開拓に取り組みます。

#### 取組内容

- 「銅婚\*の里」「新居浜の逸品」といった既存の取組を促進
- 新たな特産品や地元グルメの開発と定着支援
- 大島白いも（七福芋）のブランド育成・拡充
- 物産展等への出展支援 など



### 基本計画 3-4-3 地域資源の磨き上げと次世代の観光資源の発掘

#### 取組方針

- 新居浜太鼓祭り等の伝統行事や伝統的建造物を活用した観光を推進します。
- 山（赤石山系）や海（新居大島）の観光資源化に取り組みます。
- 「ものづくりのまち」の特徴を活かした観光メニューの充実を図ります。
- 近隣市と連携した観光情報の発信を推進します。

#### 取組内容

- 新居浜太鼓祭りにおける観光客受入環境整備
- 森林公園ゆらぎの森への誘客促進
- アウトドア・アクティビティの整備
- 伝統文化行事や伝統的な建造物の観光資源化
- 広域観光の視点に立った観光ルートの検討 など



## 基本計画 3-4-4 観光マーケティング機能の導入と受入体制の充実

### 取組方針

- 効果的、効率的な観光マーケティング機能の導入を検討します。
- 観光ガイドの養成、育成を推進します。
- 観光客の受入環境、交通環境等の整備を推進します。
- インバウンド観光客へのホスピタリティ醸成を図ります。

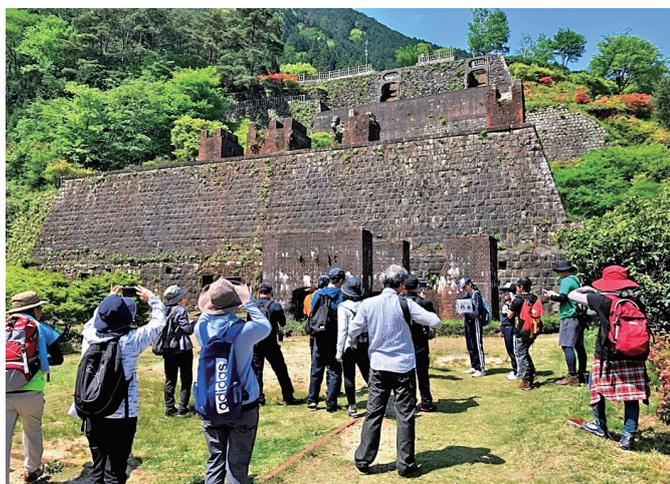


### 取組内容

- 新居浜版DMO\*設立の検討
- 観光ガイド組織の強化と人材育成
- 観光客向け案内看板の整備
- 民間交通事業者と連携した市内観光地を結ぶ移動手段の整備検討
- インバウンド向け観光サイトの開設
- キャッシュレス、Wi-Fi 環境の整備検討
- 観光施設等の整備・充実 など

### 関係計画

- 新居浜市観光振興計画（平成29年度）
- 近代化産業遺産を活かしたまちづくり総合整備計画（平成23年度）
- 旧端出場水力発電所保存活用計画（平成28年度）
- 住友山田社宅保存活用計画（令和元年度）
- 旧広瀬氏庭園保存活用計画（仮称）（令和3年度策定予定）
- 旧広瀬家住宅保存活用計画（仮称）（令和3年度策定予定）



産業遺産観光



観光ガイド



マイントピア別子の芍薬



銅婚証明

## 未来の新居浜市 入選作品



未来の子どもパーク  
角野小学校3年 尾崎 百々花

## 未来の新居浜市 入選作品



海にごみのない新居浜市  
中萩小学校3年 田中 琉翔



## 施策3-5 農業の振興

### 現況と課題

- ① 本市は小規模農家が多く、販売農家が少ないため、産直市やスーパー等のインショップにも新居浜産の農産物の種類や量が少なく、少量多品目の農産物の生産を推奨し地産地消の推進を図る必要があります。
- ② 平野部には、住宅地と農地が混在しており、大規模な経営には不向きであるため、小規模零細農家が多い状態となっています。加えて農業従事者の高齢化に伴い遊休農地が増加していますが、農業の担い手と農地の出し手とのマッチングが進んでいません。  
また、イノシシ等の鳥獣による農作物被害より耕作意欲の減退が起きています。
- ③ 農業者の高齢化と後継者不足が深刻な問題となっており、農業関係機関と連携を図っていますが、若手の新規就農者が少なく、担い手確保が困難な状況となっています。  
また、大規模生産に適した農地が少なく、農業に魅力を見いだせない状況となっています。
- ④ 農道や水路、ため池等の土地改良施設の老朽化が進行しているため、施設の維持管理・更新を計画的に進めていく必要があります。  
また、農地が細分化され、農地の利用効率が低下しているため、軽微な基盤整備と農地の利用集積等を推進し、営農の効率化を図る必要があります。
- ⑤ 本市特産物である七福芋（白いも）が大島で栽培されていますが、高齢化等によって作付け面積が減少しており、担い手の確保やその加工品を含めたブランド化を推進する必要があります。また、新たな特産物の生産も課題となっています。

### 成果指標と目標値

成果指標名	現況値	目標値
地産地消協力店数	12店舗 (令和元年度)	17店舗 (令和12年度)
耕作放棄地*等の面積	71.9ha (令和元年度)	70.9ha (令和12年度)
認定農業者*数	30経営体 (令和元年度)	35経営体 (令和12年度)
要改修ため池の整備率	0% (令和元年度)	59% (令和12年度)
大島地区における七福芋（白いも）作付面積	1.0ha (平成30年度)	3.0ha (令和12年度)



# 課題解決に向けた取組方針

## 基本計画 3-5-1 農産物の地産地消の推進

### 取組方針

- 地産地消マスコットや標語を活用し、新鮮で安全・安心な新居浜の農畜産物の消費拡大を推進します。

### 取組内容

- 市政だよりやホームページ、各種イベントや農業まつり等で地産地消を推進 など



## 基本計画 3-5-2 農地の有効利用と環境にやさしい農業の推進

### 取組方針

- 自分の農地（集落）を自ら守る方策を支援します。
- 狩猟免許取得希望者の支援を行います。
- 認定農業者等の担い手に、農地の貸し借りについての情報提供を行います。
- 人・農地プランの実質化を図り、担い手への農地の集約を進めます。

### 取組内容

- 次世代の捕獲隊員の育成支援
- 鳥獣に関する正しい知識・対策等についてのセミナー・座談会の実施
- 遊休農地を利用した景観形成事業の実施 ● JA えひめ未来と連携した市民農園の開設 など



## 基本計画 3-5-3 担い手の育成と営農支援体制の確立

### 取組方針

- 県外からの移住を推進し、農業の再生を図ります。
- 関係機関と連携を図り、新規就農を目指す若手に関する支援を行います。

### 取組内容

- 国及び県補助事業の活用
- 金融機関の融資に関する利子補給
- 経営規模の拡大を図る認定農業者の支援
- 農業次世代人材投資事業の活用 など



四季菜広場



農業まつり

## 基本計画3-5-4 農業生産基盤の整備

### 取組方針

- ため池の老朽化対策及び耐震化を計画的に実施します。
- 土地改良区<sup>\*</sup>を支援し、土地改良施設の適切な維持管理・更新を推進します。
- 営農の効率化に向けた軽微な基盤整備に関する周知と要望の把握に取り組みます。

### 取組内容

- 要改修ため池の老朽化対策及び耐震化
- 土地改良施設を管理する土地改良区への支援
- 簡易基盤整備による農地の集積化や拡大化等の周知 など



## 基本計画3-5-5 農産物のブランド化と高付加価値化の推進

### 取組方針

- 七福芋（白いも）の担い手の支援を行います。
- 大島で七福芋（白いも）の栽培を行っている法人と農業関係団体の連携を図り、栽培技術の確立に努めます。
- 新たな農業特産物の開発を行います。

### 取組内容

- 地域おこし協力隊制度の活用
- 休耕農地再活用による特産物の開発 など



## 関係計画

- 新居浜農業振興地域整備計画（昭和48年度）
- 新居浜市鳥獣被害防止計画（平成30年度）
- 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想（平成28年度）

「いただきます！」今日もおいしい新居浜産



地産地消マスコット



自然農園



池田池（県営 ため池耐震対策事業）



県単補助事業（農業用ハウス）

### 未来の新居浜市 入選作品



未来の太こ台  
中萩小学校4年 尾藤 悠真

### 未来の新居浜市 入選作品



町の中の遊園地  
大生院小学校4年 鍵山 碧月



# 施策3-6 林業の振興

## 現況と課題

- ① 地球温暖化防止など森林の持つ公益的機能を十分に発揮するために、間伐<sup>\*</sup>など、健全な森林整備の推進が必要であるとともに、環境保全のための木質バイオマス<sup>\*</sup>利用の促進が必要です。また、「市民の森」の適正な維持管理により、市民が森林に親しめる環境の整備を進めることも必要です。  
林産材価格の低迷と間伐材利用の減少、林業就業者の減少により、山林の放置林化が問題となっており、担い手の育成、施業集約化等の取組が必要です。
- ② 急峻な地形及び自然災害により林道等の基盤整備が遅れているため、施業可能面積が減少しており、路網整備、高性能林業機械の導入等、森林施業の効率化が急務となっています。  
また、別子山地区の基幹産業である林業を推進するために、効率的な林道整備のほか、別子木材センターの整備、別子山地区から搬出される木材の有効活用、販路開拓が必要です。
- ③ 林産材価格の低迷と間伐材の利用が減少する中、間伐材等を有効利用するために、川上から川下まで<sup>\*</sup>、一体的に活性化する方策が求められています。特に、川下にあたる加工業者等への積極的な支援が必要です。
- ④ 森林組合を中心に、林業振興施策等に取り組んでいますが、林業従事者が増加するような就労体制が確立できておらず、林業従事者の減少が問題となっています。

## 成果指標と目標値

成果指標名	現況値	目標値
間伐面積	87ha (平成30年度)	122ha (令和12年度)
林道延長 (累計)	76,922m (平成30年度)	78,222m (令和12年度)
森林組合直販流通量	2,525m <sup>3</sup> (平成30年度)	2,818m <sup>3</sup> (令和12年度)
新規林業従事者	合計13人 (平成23年度～令和元年度)	合計15人 (令和3年度～令和12年度)

## 課題解決に向けた取組方針

### 基本計画 3-6-1 環境保全とふれあいの森づくり

#### 取組方針

- 市民の森を安全・快適に利用していただけるよう、環境整備を進めます。
- 間伐残材の利活用を推進します。
- 新たな森林管理システムの推進に取り組み、民有林の管理を進めていきます。
- 国の補助金等を活用し、森林組合による間伐等施業面積の拡充を支援します。

#### 取組内容

- 市民の森の進入路の整備及び園内の老朽化した施設の更新
- 木質バイオマス利活用に関する支援
- 国の補助金を活用した山林及び竹林の整備
- 山林所有者を対象とした意向調査の実施
- 東予圏域他市との連携による森林整備
- 森林組合、住友林業との森づくり協定締結を検討 など



### 基本計画 3-6-2 林業生産基盤の整備

#### 取組方針

- 林業の基盤整備を推進し、施業の効率化を図ります。
- 整備効率の高い林道を優先的に整備します。
- 別子木材センターの活性化を支援します。

#### 取組内容

- 別子山地区森林整備事業の推進
- 林道加茂角野線の整備促進
- 林道保土野線の整備促進
- 林道床鍋線、肉淵谷線の事業化検討
- 別子木材センター中長期計画策定支援 など



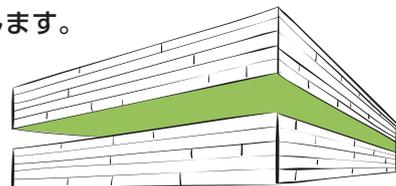
### 基本計画 3-6-3 木材の加工流通の整備

#### 取組方針

- 国・県の補助金を活用し、加工業者の施設整備等を支援します。

#### 取組内容

- CLT<sup>※</sup>加工施設等設備への助成 など



別子山地区森林整備事業



別子山地区森林整備事業

## 基本計画 3-6-4 林業経営体の育成と就労体制の支援

### 取組方針

- 機械化・路網整備による労働力強度の削減を図るとともに、担い手育成・新規就労者への支援を行います。

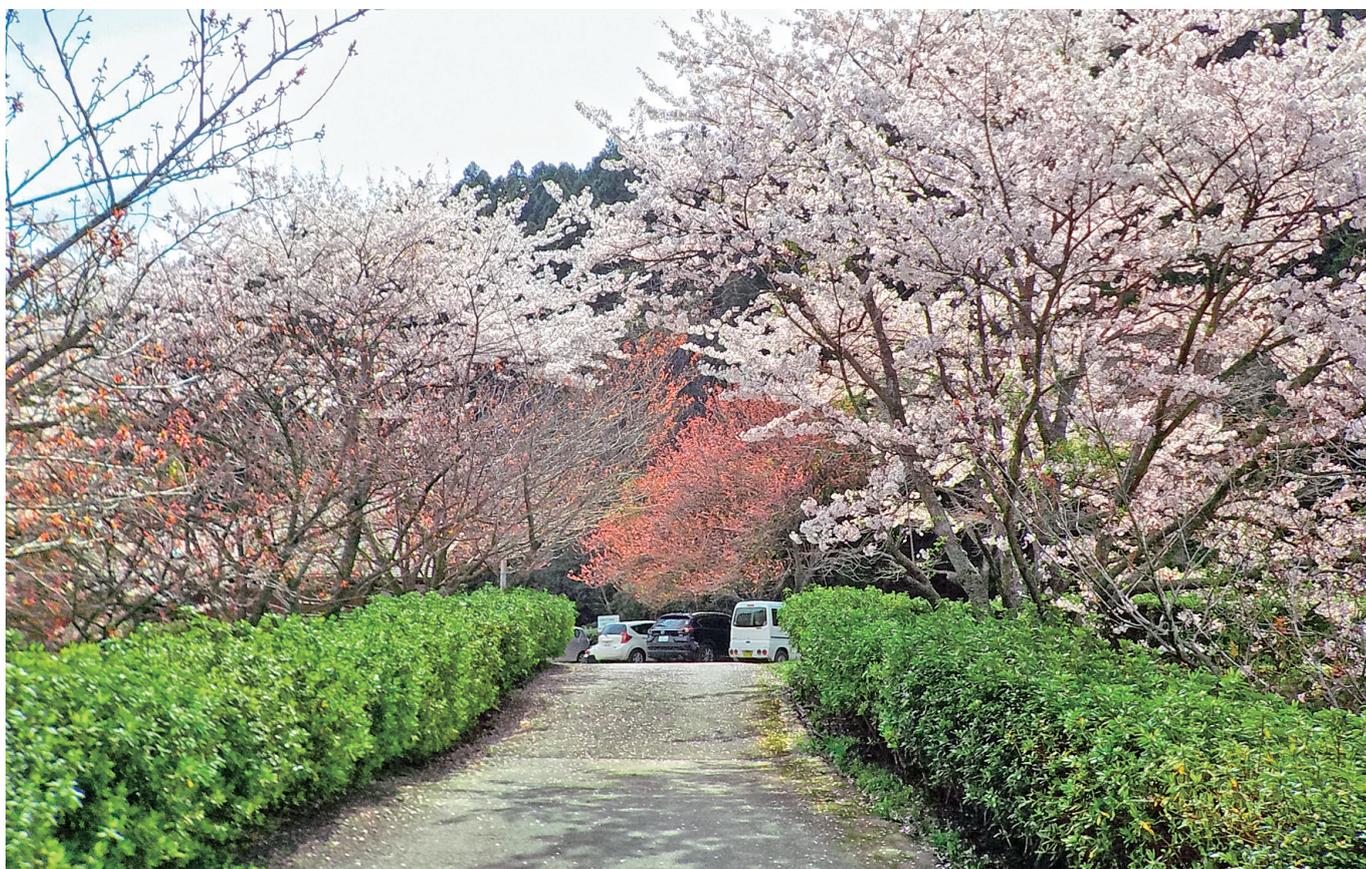
### 取組内容

- 東予流域林業活性化センターの運営支援 など



### 関係計画

- 新居浜市森林整備計画（令和2年度）
- 新居浜市別子山地区森林整備計画（平成28年度）
- 新居浜市林道施設長寿命化計画\*（令和2年度）



市民の森（桜）



植林チューブ



別子木材センター

## 未来の新居浜市 入選作品



楽しい海底ドライブ  
大生院小学校4年 小池 健人

## 未来の新居浜市 入選作品



年をとってもらくな未来  
大生院小学校4年 伊藤 瑞姫



# 施策3-7 水産業の振興

## 現況と課題

- ① 漁港施設及び海岸の老朽化の進行、漁業資源の減少が大きな問題となっており、漁業活動に大きな支障をきたしています。また、全国的に不漁が叫ばれており、**漁業資源の回復**が急務となっています。
- ② 漁業活動に必要な施設の老朽化が進んでいますが、資金難により更新ができず、漁業活動に支障をきたしています。そのため、事業者の合併統合を踏まえ、**経営体制の再構築**を図る必要があります。また、漁業従事者の高齢化が進行しており、**新たな担い手の確保、育成**が急務となっています。
- ③ 漁獲量の減少に加え、地魚の魚価は低迷を続け、漁業収入は減少しています。そのため、**高付加価値化、販路拡大等の流通対策を実施する**必要があります。



## 成果指標と目標値

成果指標名	現況値	目標値
漁獲量	323 t (平成30年度)	388 t (令和12年度)
新たな漁業担い手の人数	合計6人 (平成23年度～令和元年度)	合計7人 (令和3年度～令和12年度)
漁獲高	2億6,500万円 (平成30年度)	2億9,200万円 (令和12年度)

## 課題解決に向けた取組方針

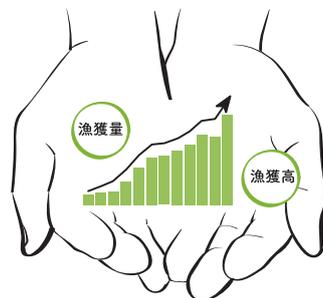
### 基本計画 3-7-1 漁業生産基盤の整備

#### 取組方針

- 施設の延命化を図るとともに、適正な維持管理を行います。
- 放流事業等を支援するとともに、藻場\*の改善に取り組みます。
- 海底ごみ収集による漁場環境の改善に取り組みます。

#### 取組内容

- 漁港施設及び海岸保全施設の長寿命化対策
- 種苗放流\*への支援
- 漁場廃棄物の回収支援 など



### 基本計画 3-7-2 漁業協同組合の強化と漁業の担い手への支援

#### 取組方針

- 漁業の就労環境改善を図ります。
- 市場機能再編、施設の集約化に向けた協議を進めます。
- 新たな漁業収益モデルの構築を図ります。

#### 取組内容

- 漁協所有施設改修への支援
- 支所統合、市場統合に向けた支援
- 若手漁業者ネットワークの構築
- 金融機関の融資に関する利子補給 など



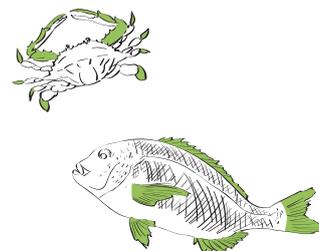
### 基本計画 3-7-3 水産物の高付加価値化の推進

#### 取組方針

- 地元産魚のブランディング、地産地消を推進します。
- 魚食の普及拡大、新たな加工品の開発を支援します。
- 流通体制の組織化、連携強化への協議を進めます。

#### 取組内容

- 水産物の加工、流通、販路開拓への支援
- 漁業収益向上へ向けた事業への支援 など



種苗放流



魚のメンチカツ

#### 関係計画

- 漁港施設機能保全計画（平成23年度）
- 漁港海岸長寿命化計画（平成30年度）